

西宮市公式 LINE について

1. 情報発信

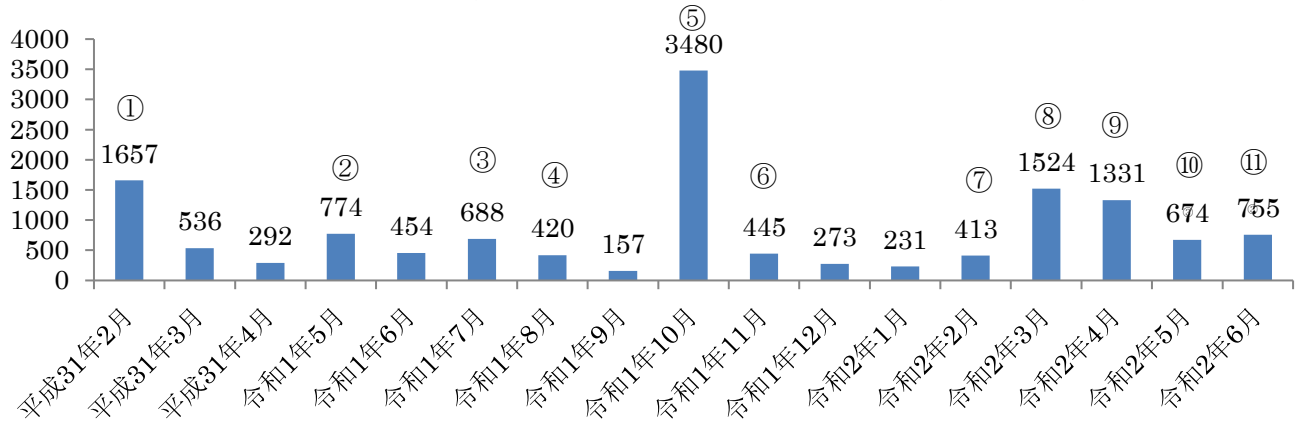
(1)平成31年2月1日より情報発信

- ・ イベント発信、災害時には緊急情報を発信
- ・ 市民の声やごみの情報などについて、市ホームページへのリンク(リッチメニュー)

(2)友だち数：18,753人(7/15・午前10時時点)

表1：友だち追加数の推移

(H31年1月末までの友だち数：2,857名、H31.2.1~R2.6.30までの友だち数：14,104名 計16,961名)



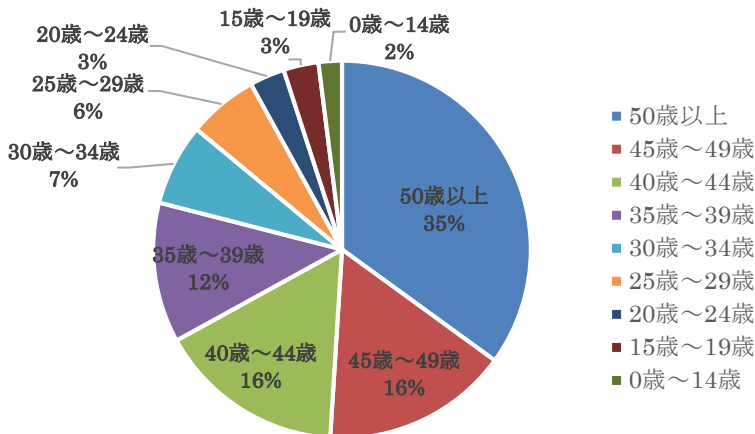
【友だち数が増加した主な情報】

- ①名刺サイズのチラシで広報(上旬)、市政ニュース1/25号で周知(1/25)
- ②S.N.S MEETING 開催(5/18)
- ③大雨への備えを(梅雨前線の影響で大雨の可能性)(6/28~7/3)
- ④台風10号(8/15)
- ⑤台風12号(10/12)、Smart Channel 実証実験(10/24、10/31)
- ⑥S.N.S MEETING 開催(11/23)
- ⑦読売新聞で紹介(2/21)、新型コロナウイルスの感染拡大を受け、市立学校が休校(2/28)
- ⑧西宮市で初の新型コロナウイルス患者発生(3/1)、西宮の子供たちへ市長からのメッセージ(3/13)、登校日のお知らせ(3/13)
- ⑨5/6まで市立学校園の休業(4/6)、緊急事態宣言発出(4/7)
- ⑩水道基本料金の減免(5/8)
- ⑪LINE コロナお知らせシステムがスタート(6/19)

※令和2年3月~6月(新型コロナウイルス感染症の感染拡大時)は、友だち数が計4284人増加

※市民生活に影響を与える情報(市立学校の休業や水道基本料金の減免など)を発信した後は、友だち数が増加する傾向

(3) 友だち登録者の年代別の割合

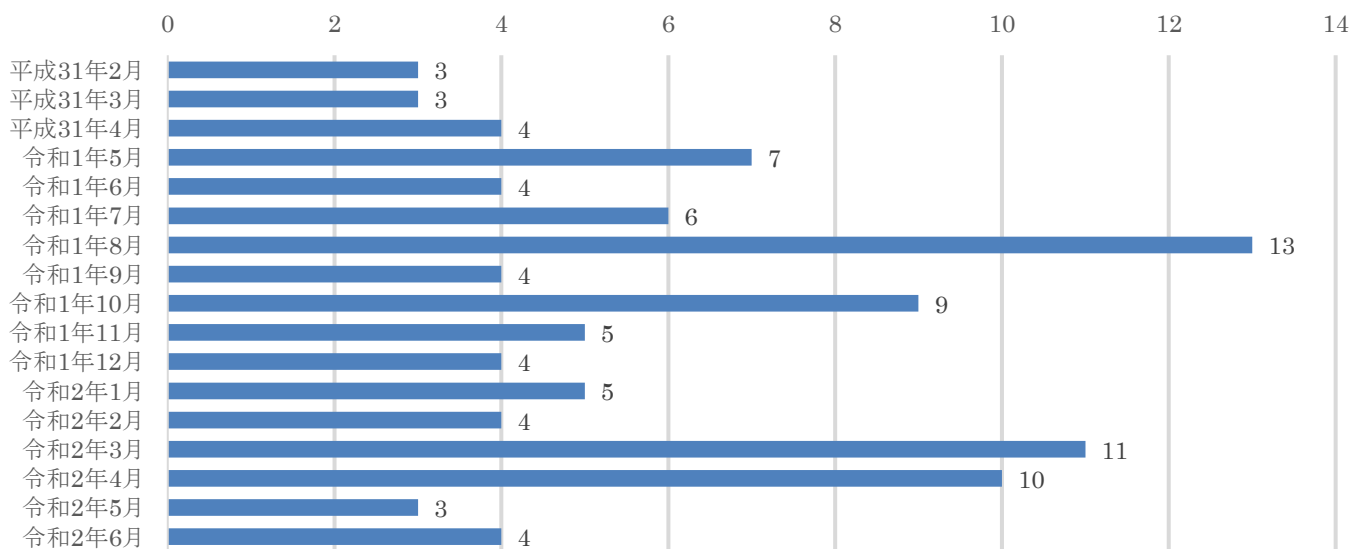


★50歳以上の登録者が約35%
 ★30歳以下の登録者が14%のみ
 (★30歳以上の女性の割合が約59%)

(4) 友だち数を増やすための取組

- ①通常時・緊急時の情報発信(表2)
- ②各種広報媒体を活用した広報(市政ニュースで広報すると登録者は増える傾向)
- ③Smart Channel の活用
 - ・令和1年10月、LINE社とSmart Channel実証実験を行い、友だち追加数が増加
- ④名刺サイズのチラシ作成(1万枚配布)
 - ・平成31年2月に名刺サイズのチラシを作成、配布し広報。

表2：配信回数 (H31.2.1～R2.6.30までの配信回数：計99回)



2. 各種の手続きにおける活用

市公式LINEの活用は、情報発信が主であったが、令和2年度以降は、各種行政手続きの活用等について検討・利用促進していく。

【リッチメニュー】

令和2年5月：コロナお知らせシステム・スポット登録
 8月：粗大ごみ受付システム

※今後、通報システム(不法投棄、公園・道路の不具合、資源ごみ等)なども運用を検討しています。

